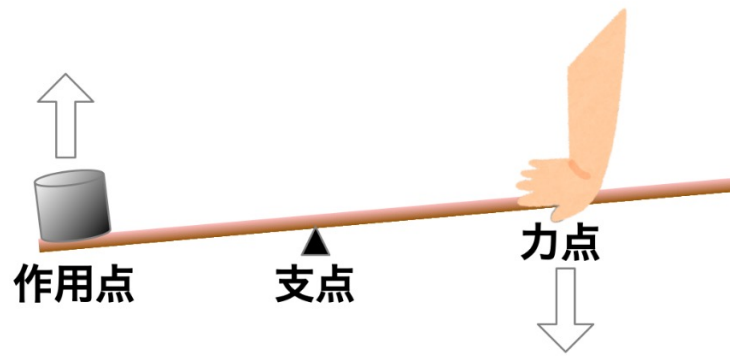


- ① 相手の膝をベルトで固定し膝折れを防ぎます。
膝ベルトは「てこ」の支点になります。



- ② 介助者の腰は高いほど、支点から力点の距離が伸びて簡単に上がります。逆に、介助される方は前傾になるほど支点から作用点の距離が短く簡単に上がるようになります



- ③ 密着しません。二人の重心が離れていることでシーソーやジャジロベエのようにバランスが取れます。持ち上げた状態でどこでも負担なく止まることができます。



- ④ 引き上げに筋肉を使いません。介助者が後方に重心をずらすだけで、介助者の体重で相手が上がります。前傾になれる相手ならば、介助者の2倍の体重の方まで力なしで上げることができます。